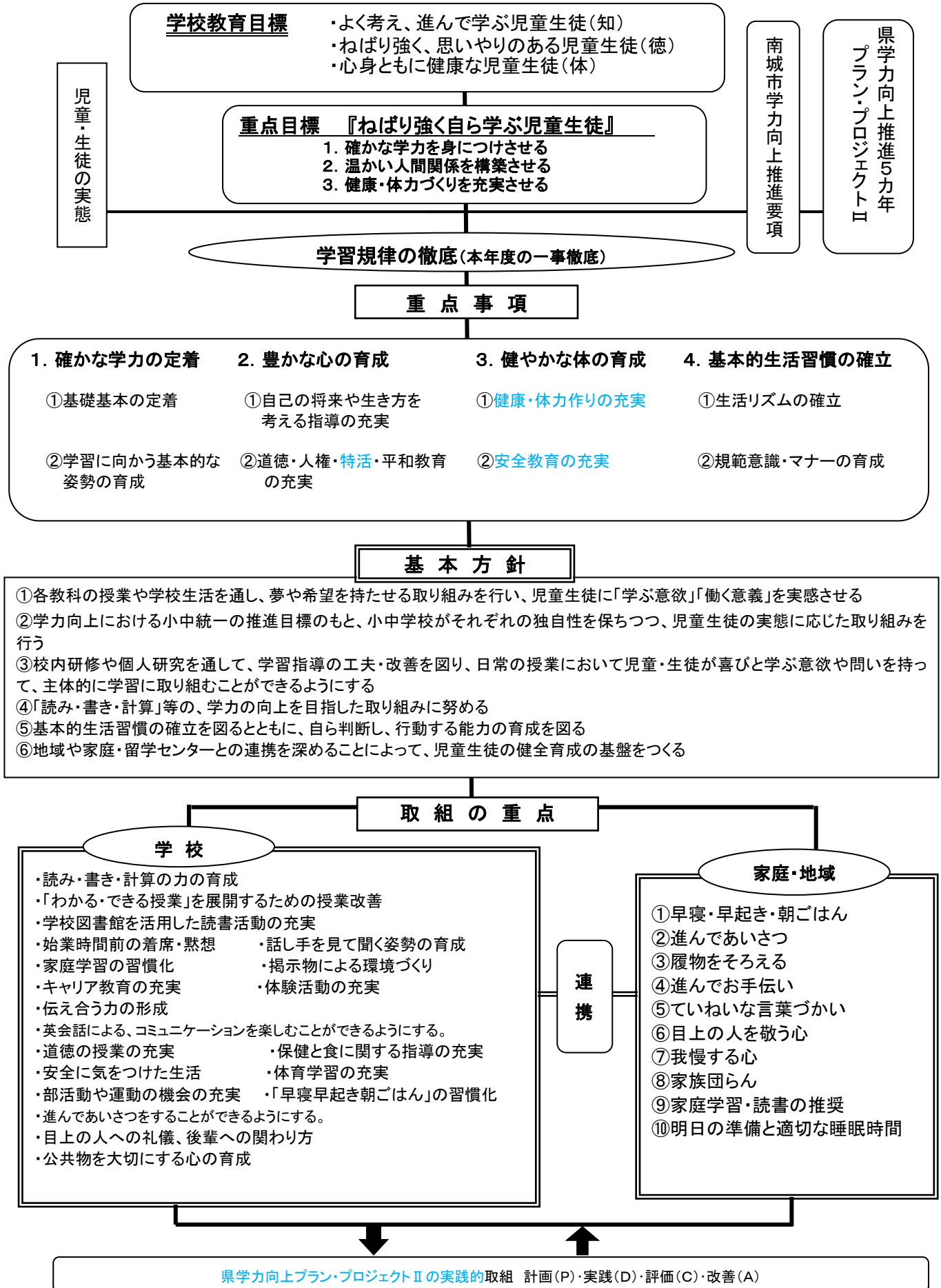


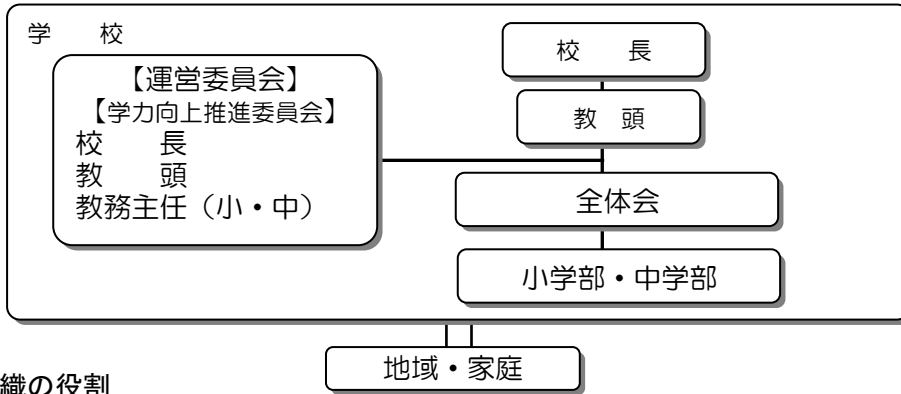
2. 学力向上推進計画

(1) 全体構想図



(2) 学力向上推進組織

① 組織図



② 組織の役割

組織名	役割
運営委員会 (学力向上推進委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進構想立案の検討 ・推進委員会への提案事項・全体会に関する事項の検討 ・推進計画の検討及び推進・推進に関する情報収集 ・小学部会、中学部会からの提案事項の検討
全体会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な推進計画や取り組み事項についての共通理解 ・教師の資質向上に向けた理論研修 ・授業研究会
小学部会・中学部会	<ul style="list-style-type: none"> ・各部会における具体的取り組みのPDCA ・授業研究会の実施 ・教材、教具の開発作成 ・資料の収集、整理

(3) 具体的取り組み

① 確かな学力の定着

(i) 基礎・基本の定着を図る取り組み

(ア) 読み・書き・計算の学力の育成を図る

※ 諸テストでの目標

- 小； 諸テストにおいて全児童が8割以上の得点を目指す
- 中； 定期テストにおいて各教科で設定した目標点を目指す
国65点 社65点 数65点 理65点 英65点

※ 全国学力学習状況調査で目標とする平均正答率

- 小； 全国平均の維持
- 中； 全国平均との差-3.0P 以内

※ 県到達度調査で目標とする平均正答率

- 小； 国70% 算70% 理70%
- 中； 県平均との差-3.0P 以内

※ 標準学力検査で目標とする平均正答率

- 中； 平均との差-3.0P 以内

- ・児童生徒の実態に応じた補足的な指導を展開する(家庭学習や課題提示の工夫)
- ・週3回、朝の学習を実施。学力強化月間に補習・個別指導を取り入れ、基礎基本の充実を図る

(イ) 「わかる・できる授業」を展開するための授業改善に努める

- ・特別支援教育の視点を取り入れた授業
- ・一人1研究授業を実施し、効果的な振り返りの実施等、指導法の工夫改善に努める
- ・学ぶ意欲を高める指導の工夫と充実(個に応じた学習指導、体験的な活動、形成的評価)
- ・ICTを活用した指導を充実、展開する

(ウ) 英会話による、コミュニケーションを楽しむことができるようにする

- ・小中学校へのALTを活用した授業を実施し、積極的な会話ができるように促していく

(ii) 学習に向かう基本的な姿勢の育成

(ア) 始業時間2分前に、着席できるようにする

- ・学習用具の準備等を、全教科、領域で徹底できるよう、共通確認と共通実践を図る
- ・授業開始2分前に着席し、1分前からの黙想スタートを徹底する

(イ) 話し手を見て聞く姿勢を育成する

- ・座る姿勢・体の向き等を、全教科、領域で徹底できるよう、共通確認と共通実践を図る

(ウ) 家庭学習の習慣化を図る

※ 家庭学習ノートの年間目標冊数(一人あたり)

●小: 1年7冊以上、2年以上8冊以上 ●中: 3冊以上(内容の充実も図る)

- ・家庭学習ノートを奨励し、継続できるような支援をおこなう
(家庭学習ノート記入の仕方のガイダンス)
- ・各学級担任、教科担任による内容を含めた点検をおこない、家庭学習ノートの内容の充実を図る
- ・家庭学習強化月間の充実を図る ・家庭や留学センターとの連携が図れるようにする

(エ) 掲示物による環境づくり

- ・前面への掲示の配慮 ・学習の振り返りがしやすい掲示
- ・児童の意欲向上を促す掲示(月目標や、学習のすすめ方等)

② 豊かな人間性の育成

(i) 自己の将来や生き方を考える指導の充実

(ア) キャリア教育の充実を通して、希望や目標を持つことができる

- ・特別活動等での主体的な活動の充実に努め、ボランティア活動や社会体験の充実を図る
- ・キャリアパスポートの活用 ・職場見学(小)と職場体験(中)を実施し、充実を図る

(ii) 道徳・人権・平和教育の充実

(ア) 体験活動の充実を図る

- ・地域行事(旧正月、トーカチ、マティ等)への参加や追い込み漁等の体験的な活動の充実に努める
- ・幼小中隣接、小中併置のよさを生かした教育の充実を図る

(イ) 言葉による伝え合う力の形成を図る

- ・自分の思いを自分の言葉で表現する場を、行事等で設ける
- ・各教科、各領域等で、言語活動の充実を図る

(ウ) 学校図書室を活用した読書活動の充実を図る

※ 年間目標読書冊数(一人あたり)

●小学校 ; 低学年100冊 中学年80冊 高学年60冊 ●中学校 ; 40冊

- ・読書月間(6月)、読書旬間(11月)の充実を図る。
- ・小中で連携し、読み聞かせを実施する
- ・家庭や留学センターと連携。(読書タイムの設定・協力依頼をする)

③ 健やかな体の育成

(i) 健康・体力作りの充実

(ア) 保健と食に関する指導の充実

- ・家庭・留学センターと連携した保健指導の充実を図る ・給食指導の充実を図る
- ・歯みがき指導を充実させる。(給食後の歯みがきの定着)

(イ) 体育学習の充実及び運動に親しむ環境づくりを推進する

- ・体育館開放を積極的に行い、運動の機会や場の提供を促進する

(ウ) 部活動や運動の機会に積極的に参加できるようにする

- ・部活動の充実を図る。 ・地域の人材を活用する。 ・対外的競技会へ積極的に参加する

(ii) 安全教育の充実

(ア) 安全に気をつけて生活できるようにする

- ・地域の実態に応じた安全指導の充実(海での遊び方、自転車の乗り方等)を図る
- ・PTAと連携した地域巡回を実施する ・島の安全に対する職員の研修の充実を図る

④ 基本的な生活習慣の形成

(i) 生活リズムの確立

- (ア) 「早寝早起き朝ごはん」の習慣化をめざす
 ・家庭・留学センターとの連携を図る

(ii) 規範意識・マナーの育成

- (ア) 進んであいさつをすることができるようにする
 ・登校時のあいさつ運動の実施(教師・生活体育委員会)

(イ) 目上の人を敬い、後輩を大切に作る心の育成を図る

- ・小中連携した活動の展開(学校行事、委員会活動等)

(ウ) 公共物を大切に作る心の育成を図る

- ・各教科、領域の授業および集会時での指導
 ・地域行事への積極的な参加、地域ボランティアの積極的活用

(4) 成果等の公表

○学校便りや広報等を通して、学校の取り組みを保護者や地域に公表、説明し、協力を得るようにする

○学校公開日や授業参観日、学習発表会を設定し、地域や保護者に、授業や校内の様子を公開する

※学習発表会時に、本校の『学力向上の取り組み』を保護者へ報告する

(5) 年間計画

※年間を通して朝の学習を月・火・木曜日に実施

月	取組事項	月	取組事項
4	<ul style="list-style-type: none"> ・凡事徹底強化月間 ・県、市学力向上推進要項の確認 ・本校の学力向上推進計画の検討、確認 ・重点事項及び達成目標の設定 ・校内研修①② ・全国学力学習状況調査【小6・中3】 標準学力調査【中】 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・知念地区陸上競技大会【小】 ・久高島大運動会 ・沖縄県高校入試学力調査 ・職場体験学習【中】
5	<ul style="list-style-type: none"> ・読書月間 ・校内研修③ 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修⑨ ・読書月間 ・学びのたしかめ② ・期末試験【中】
6	<ul style="list-style-type: none"> ・南城市学校計画訪問 ・中学校夏季総合体育大会 ・期末試験【中】 ・学びのたしかめ① 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平和学習 ・校内研修④ ・追い込み漁 ・学習発表会【学力向上の取組報告】 ・地区音楽発表会【小中】 ・校内研修⑩
7	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上推進実践の評価、課題、対応策検討 ・校内研修⑤⑥⑦ 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上強化月間 ・島尻地区中体連新人総体 ・学校公開日 ・総合試験【中3】 ・校内研修⑪ ・宿泊学習(小)
8	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の学力向上推進の方針の確認 ・校内研修⑧ 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・県学力到達度調査 ・学力向上推進実践報告会 ・学年末試験【中】
9	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上強化月間(学習やる気アップ月間) ・生活リズム点検の実施 ・島尻地区中学校陸上大会 ・校内研修⑨ ・中間試験【中】 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の学力向上対策の反省 ・次年度の取り組み事項の確認